



197(夏)号 もくじ

- 平成27年度定時総会 1～3
- 新任役員・退任役員あいさつ 3～4
- 平成27年度理事担当一覧表 5
- 平成27年度事務局職務担当、新任職員あいさつ 6
- 会員交流 7
- 武蔵野・ぶらり・時空旅 8～9
- 戦後70年インタビュー 10～11
- むさしのSCトピックス、新入会員、お亡くなりになった方、編集後記 12

平成27年度 定時総会

去る6月19日午後1時から、武蔵野公会堂ホールで開催しました。朝から梅雨空の下、濡れた傘を持っての入場はやや遅れ気味でした。会場内はほぼ満席で会員の総会に対する理解度、期待感が伝わり、開会までの待ち時間は会員同士の明るい会話、笑い声で賑わっていました。

いよいよ開会、司会の境南町 加藤理事の一声で会場は静まり、開会あいさつは山中副会長、次いで森田会長のあいさつです。～会長のあいさつはP2に掲載しました～

次に来賓祝辞があり、武蔵野市議会議長 深澤様より「会員のみなさまが日々の市民生活全般、福祉等活躍していることに敬意を表している、市報などの広報紙配付が定着しありがたい、センターフェアには毎回参加している、これからも皆さまのご健康とご発展を祈念しています」とお話しをいただき、武蔵野市老人クラブ連合会会長宮ノ入様からは「4月から16代目の会長になった、武老連も会員の高齢化や減少が気になる、でも、当老人クラブの中からシルバー会員になっている顔見知りの方が多いため心強く思う」とお話をいただきました。

次に、会員表彰です。表彰要項に基づき、今年3月31日を基準として、在籍年数20年と10年の会員を永年会員の証しで表彰されました。

- 20年表彰者6名代表 吉祥寺東町 知野会員
- 10年表彰者47名代表 桜堤 高橋会員

今回は団体表彰が2団体ありました。

- 第五小学校児童見守り隊代表 西久保 安部会員
 - 東急百貨店吉祥寺店駐輪場管理グループリーダー 桜堤 狩野会員
- 各代表者の4人は、壇上で森田会長から賞状を受け取りました。

続いて、議案審議に入りました。

議決権数の報告は森田会長が読み上げ、定足数の確認をして本会の成立を宣言しました。議長選任では吉祥寺南町 山川会員が決まり議事進行です。報告事項ののち、議決事項は賛成多数で可決しました。なお、理事16人及び監事2人の選任を1人ずつ審議しました。閉会ごあいさつは緑町 田中理事が行い、定時総会は皆さんの協力により午後2時半閉幕しました。



20年表彰の知野会員



10年表彰の高橋会員



団体表彰・第五小見守り隊



東急駐輪場管理グループのみなさん



山川議長あいさつ



会場の様子

引続き、今回選任された理事（欠席者1人）と監事が登壇し、代表して山中理事があいさつしました。その後、退任された4名が紹介され、退任あいさつを森田氏が代表して行いました。

その後場面は変わり、臨時理事会がありしばらくして新役員が紹介され、会長は吉祥寺北町 山中一成理事、副会長は関前 北村克弘理事、常務理事は山中洋次理事に決まりました。そして新会長の就任あいさつがあり、「時代と共に新しいことを求め日々新たなり、また新たな課題に前向きに前進、一步一步前進する必要がある」と結びました。

次に、退任した森田氏、小暮氏、大石氏は、4年以上尽力された功績が称えられ、山中新会長から表彰状の授与がありました。受賞あいさつは代表して森田氏から「理事12年を振り返り多くの仲間や地元にも知り合いがたくさんできて全てが宝である。82年も長生きができ、第2の人生を有意義に過ごすことができた。何よりも有難かったことは、今日まで曲がりなりにも元気に過ごすことができた。それは、それぞれが努力するような場を提供していただいたおかげで、シルバー人材センターに改めて感謝を申し上げる。皆様も、ますます元気に更なる活躍を期待し、当シルバー人材センターの益々のご発展を祈念致します」とのあいさつをいただきました。

レポートを結ぶにあたり、会場の皆さんは2時間余の総会に協力的で、関心度が高く、会員としての自覚をさらに高められたこと、を身近に感じる事が出来ました。山中新会長の「日々新たなり」の言葉に後押しされて会場を去る皆さんは本当にお疲れさまでした。

総 会 あ い さ つ

会長 森田 良國

本日は平成27年度定時総会にあたり、皆様にはお忙しい中をご出席いただき、また、平素は就業活動や社会奉仕活動にと、センター事業に格別のご支援をいただきありがとうございます。そして、武蔵野市議会議長深沢達也様、武蔵野市老人クラブ連合会会長宮ノ入淑英様には公私共にご多忙の中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。さて、本日の総会にあたり議案書には載っていない視点でご挨拶を申し上げたいと存じます。

26年度の事業計画は、その前の総会でご指摘いただいた内容を勘案して、25年度末実績をベースにした手堅い中にも意欲を盛り込んだ予算を編成しました。結果は後刻ご論議いただきますが、ここでは予算との対比を申し上げます。収益は、民間企業や家庭の契約が予想以上に伸び、しかも消費増税も加わり、ほぼ予算達成でした。そして、支出は予算より1,100万円以上削減ができ、結果として、予算上の赤字1,188万円だったものが124万円にまで縮小することができました。これもひとえに会員皆さん

のご協力の賜物と感謝申し上げます。

27年度予算も基調は前年と一緒で手堅い中にも意欲を盛り込みました。しかし補助金の減額や環境の厳しさもあり、残念ながら収支残は前年度に引続き623万円の赤字となっています。今年度もマイナス解消に向け努力を続け、いわゆる「収支相償」の達成を願っています。ちなみに、都内センターの多くが、収入や会員数の減少傾向には悩んでいる状況です。よそに負けないうちに頑張りましょう。

我が国が、少子高齢社会の中、労働力の減少対策が急務となっていて、政府としても、

○SCの働き方の緩和

○外国人の滞在条件の緩和

等を打ち出していることが新聞に出ていました。アベノミクスは次の手としてウーマノミクス（すなわち、女性が輝く社会）、シルバノミクス（これは元気な高齢者が地域で活躍すること）などの言葉も聞かれます。特に、元気なお年寄りの活躍に期待せざるを得ない状況なのです。一方、団塊の世代も時を得ずして要支援者の仲間入りの時代が到来します。



森田会長のあいさつ



新旧役員



役員表彰

武蔵野市当局も、当センターに対する期待が高まっており、地域のコミュニティーを補完する役割が求められています。

〈例〉①要支援1,2、②災害時避難支援、

③その他(市報・家事援助・ふれあい

産前産後の支援、不登校児童の学習支援等)

それらは、すでに取り組んでいるものや、話し合いに入っているものもあります。その詳細は事業報告に譲るとして、今後、地域貢献の期待にどう応えるか、何ができるかを見極めていく中で、その態勢を築いていくことが肝要です。その中心となるのは、各地域の役員や本日お集まりの皆さんであると存じます。また、寄せられている期待に応えるには、今後さらなる会員の増強も必要となるでしょう。60歳以上の方のセンターへの入会率を引き上げることが肝要ですが、特に女性の入会率の低さが気になるところです。「40～50は洩垂れ小僧、60～70は働き盛り」の気概を持って頑張りたい。健康で元気に長生きできることは喜ぶべきことです。だからこそ、我々健康で働く意欲のある高齢者が主役となれる時代ではないでしょうか。釈迦に説法ながら、敢えて、皆さんに訴えたい。

SCの利点：生きがいのほか医療費の削減と介護予防(脳の活性化など)、ここまでは他のボランティア並みの話。

SCの特色は プラス お小遣い

どうか会員の皆さんひとり一人が、お友達などにSCの意義などを話して、地域の仲間を増やして頂き、より多くの仲間と助け合って、楽しい人生として頂きたいと思います。

○地域社会の福祉の向上

○高齢者の健康で生きがいのある生活の実現

○高齢者の医療費等の削減、

○介護予防の視点から見たSCの効果、

○健康維持・社会参加の促進に貢献

皆さんがもう一度基本に戻って、センター理念のもと会員・役職員一丸となって地域貢献で存在感を示すこと、そして、皆様が平穏無事・無病息災で過ごされることを願っています。

最後になりますが、ご来賓の皆様、本日はお忙しい中ご臨席賜りまして有難うございます。今後とも当センターへのお力添えをお願い致しましてごあいさつとさせていただきます。本日は誠に有難うございました。

役員ごあいさつ



新任役員 会長 山中 一成

この度、図らずも会長職に推されました。経験も乏しく浅学非才の身ですが誠心誠意を以って努めさせていただきますので、皆様のご指導ご鞭撻の程心よりお願い申し上げます。

センターに関わる内外の状況は、急速に変貌しています。公益法人移行後、法の遵守に厳しさが増し、団塊世代の入会回避現象等、他の社会現象と相まっての変化といえます。

シルバー人材センター事業は、高齢者の社会的存在価値を実証する使命のあるミッション事業です。極めて流動的と思われます。

そして「働くこと、奉仕活動を通して地域に貢献し、いきがいと健康を得る」ことが基本的な事業理念と受け取っております。

今後の方向として、・事務局の改編・財政の健全化・安全、健康の管理・会員、就業率の増加・就業先の拡大・接遇、技術、技能の向上、・PRの充実等が挙げられます。

皆様のご指導、ご協力の程、重ねてお願い申し上げます。



退任役員 森田 良國

先の総会で会長を退任しました。海老原前会長の後約6年、会員、役職員及び関係機関の皆様には大変お世話になりました。改めて皆様のご芳情に感謝申し上げます。

平成15年理事に就任以来12年余、顧みれば、センター理念の自主自立のため会員が正副会長を務めるようになった、市報配付では組織力を発揮して巷間の危惧を払拭し市の付託に見事応えた、公益法人へ移行した、厚労省の立入検査初年度には当センターのみが指導書を受けなかった、国の事業仕分け等で補助金削減下の厳しい事業運営となった等々の特筆すべき思い出があります。

時代は、人口減少・超高齢社会で労働力も減少していく中、シルバー世代の役割は益々重要となっています。山中新会長のもと英知を結集し難関を乗り越えてセンターが益々発展することを信じています。

末筆ながら、会員や関係の皆様が新体制をご支援の上、元気で活躍頂きますよう祈念申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

新任役員あいさつ



副会長 関前 北村 克弘

厳しい就業環境時代において、この度は図らずも代表理事に選任され、その重責を果たすべく一層の努力をする所存です。私のモットーは現場主義です。様々な職域の問題を把握し、解決することにより、シルバー全体の改革が進められると考えています。出来るだけ多くの情報提供をお待ちしています。



常務理事 山中 洋次

このたび、常務理事に就任し、更に良いセンター作りに貢献してまいります。職員の担当替えに伴い、少々の混乱もあるかもしれませんが、職員一同心を合わせて職務に邁進します。会員皆様のご理解・ご協力をお願いします。



吉祥寺南町 小坂 強

地元の諸先輩方の後任として、大役が務まるか不安ですが、センターの方々のご指導と関係者各位のご支援を仰ぎ、何とか重責を果たしたいと存じます。



吉祥寺北町 小野 千鶴子

就業に加え、仲間づくりや楽しい時間を過ごすことも大切に、また、皆で笑顔になれるシルバー人材センターを目指しております。よろしくをお願いします。



西久保 安達 勝

長寿国日本において、シルバー人材センターの存在は益々重要になってきます。当センターの理念に少しでも貢献出来るよう、努力していく所存です。



関前 今井 宏美

関前地区の会員の皆様に推挙いただき理事になりました、今井宏美です。まだ新米の私ですが、会員の皆様のご協力、ご指導を宜しくをお願いします。



境 舟山 五郎

このたび、理事の任を拝することになりました。様々な事柄について、皆様のご協力を賜りながら勤めてまいります。何とぞ、宜しくお願ひいたします。

森田良國氏を相談役に選任
本年の定時総会終結をもって、森田良國氏が会長職を辞されましたが、平成27年6月25日理事会において、相談役に選任されました。任期は平成29年の定時総会までです。

退任役員あいさつ



吉祥寺南町 設楽 頼彦

この度、理事の職を辞することとなりました。在職中は皆様のご指導、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後は、一会員としてシルバー人材センターの発展に何らかの形で協力できれば「幸い」と考えております。



西久保 大石 彰

4年間理事として大変お世話になりました。健康で元気に働け、社会参加し、感謝される喜びを体験いたしました。また大勢の方々と交流出来た事は何よりの宝です。今後は何かお役に立てるとあらば、センターの発展のため、お役に立ちたいと思っております。ありがとうございました。



吉祥寺北町 小酒井 恵詞

総会も終了し役員新体制のもと、センターにとり正念場となる期を迎えました。課題解決に向けた取組により大願成就に努め共働し邁進して行く事を希みます。



境 小暮 勝紀

理事代行期間を含む約5年10ヶ月間、正副班長様のご支援や事務局の皆様のご指導ご協力のおかげで重責を果たすことができました。感謝申し上げます。

平成 27 年度 理事担当一覧表

平成27年6月25日現在

| | 地区担当 | 組 織 運 営 会 議 | 部 会 | | 委 員 会 | | | | | | | | | | 仕事別 グループ等の担当 | | |
|-----------|--------------|----------------------------|--------|--------|----------------------------|------------------|------------------|--------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|---|----------------------------|
| | | | 総 務 | 事 業 | 地 区 ブ ロ ッ ク | 広 報 編 集 | 安 全 管 理 | 研 修 | 社 会 奉 仕 | 適 正 就 業 | 独 自 事 業 | 職 群 対 策 | 就 業 開 拓 | 福 祉 事 業 | | | |
| 山中 (一) 会長 | | ◎ | | | | | | | | | ○ | | | | | | 商工会議所 市民社協 |
| 北村副会長 | | ● | | | | | | | | | ○ | | | | | | 市民社協 |
| 山中 (洋) 常務 | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | 事務局長 |
| 笹井理事 | | | | | | | | | | | | | | | | | 武蔵野市 健康福祉部長 |
| 伏野理事 | 吉祥寺東町 | ◎ | | | ◎ | ● | | | | | ○ | | | | | | 施設開放管理 (学校管理) |
| 小坂理事 | 吉祥寺南町 | ○ | | | | | | | | ● | | | | | | | 水道部清掃 浄水場清掃 |
| 岡部理事 | 御殿山 吉祥寺本町 | | | ◎ | | | | | | | ○ | | | | | | リサイクル班 |
| 小野理事 | 吉祥寺北町 | ● | | | | | | ● | | | ○ | | | | | | 民間除草 |
| 立松理事 | 中町 | | | ● | | ● | | | | | ○ | ◎ | | | | | P C 教室 便利班 |
| 安達理事 | 西久保 | | | ○ | | | | | | | | | ● | ◎ | | | 公共緑化班 |
| 田中理事 | 緑町 | ○ | | | ● | | | | | | ◎ | | | | | | ふすま班、手芸小 物班、コーラス |
| 加藤 (伴) 理事 | 八幡町 | | | ○ | | | | | | | | | | | | ◎ | 家事援助、育児支 援、コーヒーサー ビス |
| 今井理事 | 関前 | | | ○ | | | | | | | | | | | ● | ● | 駐輪場管理 学校清掃 |
| 舟山理事 | 境 | | | ○ | | | | | | | | ● | ◎ | | | | 植木班、筆耕 |
| 加藤 (之) 理事 | 境南町 | ○ | | | ◎ | | | | ◎ | | | | | | | | 広報紙配付 |
| 船戸理事 | 桜堤 | ○ | | | | | | ◎ | | | | | | | | | 補習教室 |
| 泉監事 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 永井監事 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(注) ◎は 議長、部会長、委員長 ●は 副議長、副部会長、副委員長
平成 27 年 6 月 25 日の理事会で担当を決めました。変更などがあった場合は、事務局だよりなどでお知らせします。

平成27年度事務局職務担当

平成27年7月1日現在

| 氏名 | 職名 | 部会・委員会 | 主な担当職務・業務 | 地区担当 |
|-------|------|--------|-----------|------|
| 山中 洋次 | 事務局長 | 総括 | 総括 | 総括 |

| | | | | | |
|-------|-------|------|------------------------------|--|------------------------------------|
| ①グループ | 平野 秀実 | 次長 | 理事会、事業部会、総務部会、組織運営会議、適正就業委員会 | 予算・決算、事業計画、補助金、庶務、業務進行管理、派遣事業 | 吉祥寺東町、吉祥寺南町、吉祥寺本町・御殿山、吉祥寺北町、中町・西久保 |
| | 中村 浩 | 主事 | | 施設開放管理(学校管理)、民間除草、公共緑化 | 吉祥寺東町、吉祥寺南町、吉祥寺本町・御殿山、吉祥寺北町 |
| | 永山ゆう子 | 主事 | 広報編集委員会 | 経理・給与・社会保険、配分金、桜野小(擁護・給食)、社会奉仕(第五小学校見守り隊・コーラス)、手芸小物班 | 中町・西久保、緑町、八幡町 |
| | 西川かおる | 嘱託職員 | 広報編集委員会 | 植木班、ふすま班、筆耕班、統計、就業支援講習 | |
| | 高橋 章 | 嘱託職員 | | 市報全戸配付・広報紙配付 | |

| | | | | | |
|-------|-------|------|-----------------|---|--------------------|
| ②グループ | 大村 英太 | 次長 | 理事会、総務部会、組織運営会議 | 理事会、予算・決算、補助金、業務進行管理、要支援サービス、派遣事業、統計 | 緑町、八幡町、関前、境、境南町、桜堤 |
| | 岩田 俊英 | 主事 | 事業部会 | 民間清掃 | 関前、境、境南町、桜堤 |
| | 村井美保子 | 嘱託職員 | | 屋内外軽作業、公共清掃、補習教室、民間駐輪場管理、新規事業 | |
| | 下川 保 | 嘱託職員 | | リサイクルセンター、便利班、パソコン教室、家具転倒防止器具取付、海外譲与自転車、公共・民間清掃 | |
| | 石丸理恵子 | 嘱託職員 | | 家事援助、子育て支援、要支援サービス、福祉家事援助コーディネーター | |

| | | | | |
|-------|------|-----------------|---------------|--|
| 吉野 三次 | 嘱託職員 | 適正就業委員会、安全管理委員会 | 就業相談員、安全就業推進員 | |
| 塩澤由紀子 | 臨時職員 | | 庶務・会員管理 | |

新任職員ごあいさつ



岩田 俊英

この度、5月15日付で正規職員として入職いたしました岩田俊英と申します。

健康で働く意欲のある会員の皆様とより多くコミュニケーションをとり、会員の皆様の就業ニーズとご家庭や企業様等を結びつけ、会員の皆様が働くことを通じ、健康で生きがいを感じて暮らして頂ける事等に貢献する事と、活力ある地域社会づくりに貢献する事を目的とし、武蔵野市シルバー人材センターの正規職員として、一日一日を大事にし、一つ一つ確実に仕事を身に付け、堅実・迅速・丁寧な仕事を心掛けていきたいと考えております。

今後、多々ご迷惑をお掛けすることがあるかとは思いますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしく願います。



石丸 理恵子

5月より福祉家事援助コーディネータを担当させて頂く事になりました石丸と申します。仕事は、福祉家事援助サービス、子育て支援サービス、子育て支援事業(産前・産後)、要支援サービス導入に関する事を担当しております。

以前より自分たちの住んでいる地域の福祉に興味があり、地域全体で支えあう武蔵野市の取り組みはとても素晴らしいと思っておりました。地域のニーズ…それに応えるサービスを常に考え、仕事に取り組みたいと思っております。

武蔵野市の地域の人たちとの出会いとつながりを大切に、皆様と共に住みやすい町を目指して頑張っていきたいと思っております。

皆様、ご指導とご協力のほどよろしく願います。

今回の“参加者募集”

センター行事ではありません。
参加希望者は、直接主催者まで！

～新たな人生が開けます。奮ってご参加ください～

※留守がちです、Fax大歓迎です

| 実施プラン | 実施日・時間 | 内容・参加要領・費用など | 主催者・申込先 |
|---|---|--|---|
| カラオケ会 | <ul style="list-style-type: none"> 8月22日(土) 中央コミセン 8月29日(土) 西久保コミセン 9月12日(土) 境南コミセン ＊いずれも13時半から17時まで | <ul style="list-style-type: none"> 各回、先着15名締切り 会費：300円 (注) 会場の予約都合で日程が変更になる場合があります。右記にお問い合わせください。 | 中央：立松正通 51-2550 西久保：大石 彰 53-3126 境南：加藤之義 32-2574 |
| おしゃべり会 | <ul style="list-style-type: none"> 8月14日(金) 9月17日(木) ＊いずれも14時から2時間程度 ＊場所はセンターの2階です | <テーマ> 8月：好きな言葉 9月：もう一度行きたい ＊定員：最大20名 ＊チューター歓迎 ＊資料あれば持参 | 境南町：加藤之義 32-2574 |
| 散歩会 今回は夏休み企画として三鷹市の野川流域に虫取りに行きます | 8月22日(土) 雨天の場合は23日(日)に順延です。 ＊今回はバスでの行き帰りです ＊ご家族(お孫さん)もぜひどうぞ | <ul style="list-style-type: none"> 集合：三鷹駅改札午前8時 解散：お昼ごろ(現地での解散も可) 募集人員：10名程度 ＊交通費、軽食、飲み物など個人負担 ＊後日お知らせを配ります | 吉祥寺東町： 遠藤真樹 22-6143 |
| 書道会 | 毎月第二火曜 14時～16時 | ・場所：センターホールなど | 参加希望者は直接会場へ |

“今さら人に聞けない” 時事用語

<武蔵野市の防災計画と発災時の対応>

首都直下地震の発生が30年以内に70%の確率で発生と予測され、この対策に迫られています。武蔵野市でも各種の団体あるいは諮問委員会が答申書を作成、もちろん市の防災担当部署の計画も進んでいます。われわれセンターも一役買う計画作りに加わっています。いわく「武蔵野市災害時避難行動支援体制検討委員会報告書」、「災害時地域支え合いステーション運営の手引き」等々。各地域社協(福祉の会)の要援護者支援や各地域での自主防災組織の立ち上げなども動いています。いつ発生するか分からない災害にみなさまの地域でどう対処するか、そろそろまとめの時期に取り組む時期と思われませんが…

各地域でどう対処するか、防災訓練に参加され、情報をお寄せください。

※投稿者募集中!! テーマは自由、1,200字程度。

武蔵野・ぶらり・時空旅

4

吉祥寺北町 下谷 一廣

前回まで3回にわたり、現在の武蔵野市の母体となった吉祥寺村・西窪村・関前村・境村の4か村が開村した1660年頃から江戸時代中期（1774年）までおよそ100年間を駆け足で旅してきました。

この先も江戸時代末から明治、大正、昭和と武蔵野の時空旅を続けて書いていくつもりですが、今回は時代を飛び超えて旅をする楽しみについて書いてみたいと思います。イマジネーションを伸ばせばどんな時代へも旅ができます。でも、何の準備もなくイマジネーションだけでタイム・トリップするのは限界があります。人それぞれ方法論があると思いますが、私はまずその土地の郷土歴史館へ行ってみます。武蔵野市にも「武蔵野ふるさと歴史館」が昨年出来ました（境5-15-5）。そういった歴史・資料館に行ってみてその土地の大雑把な歴史を頭に入れます。

「ふるさと歴史館」を訪ねて展示物や説明文を見ると、なんと1万5千年前の縄文時代、井の頭池の畔や御殿山周辺、吉祥寺南町1丁目にはすでに人が住んでいたことが分かります。縄文のビーナスで有名長野県茅野市辺りには縄文人が生活していたという知識はあっても、改めて自分が暮らしている場所

から歩いて15分で行けるような身近なところに、縄文人が暮らしていたのかと思うと何とも感慨深いものがあります。きっと近くの森でシカやイノシシ、ウサギなどを追いかけて走り回っていたのだろうナーなどと想像すると楽しくなってくるではありませんか。

以前、本所深川（現在の江東区）のことを調べたことがあります。その時は「深川江戸資料館」に何度か通いました。池波正太郎や藤沢周平などの小説に登場する舟宿のことは何となくわかっている、実際に再現された江戸時代の実物を見ると“ナールホド”こうなっているのか、と具体的なイメージが出来上がってきます。長屋やお店の造作などをぼんやりとでも覚えておくと時代小説を読むときの楽しみが増します。必ず市や区には資料館や歴史館があります。

時空旅を楽しむために出かけてみてはいかがでしょうか？

資料館や歴史館の次はその地区にある図書館に行ってみましょう。武蔵野市には、吉祥寺図書館（吉祥寺本町）、中央図書館（吉祥寺北町）、武蔵野プレイス（境南町）の3ヶ所があります。さらにディープに時空旅を楽しむために必要なのは、文献・資料それと何種類かの地図です。明治以降なら古い写真をまとめた本もあります。これらのものは地元の図書館にとっても簡単には読み切れないぐらいそろって



武蔵野ふるさと資料館



中央図書館

いるのです。例えば私がこのコラムを書くために参考にさせていただいた分厚い「武蔵野市史」だけでも20巻以上にもなります。とてもそのような資料を読むのは無理だと思われる方は、興味のあるところだけ拾い読みでも十分です。それも面倒と思われる方にはとっておきの本があります。「子ども武蔵野市史」200p程の本ですが、平易で実によく出来ています。何はともあれ、一度お近くの図書館に出かけてみて、わが町の生い立ちや成長を振り返ってみると、さらに郷土愛が一層深まること請合います。

「武蔵野市史」はいわばメインディッシュですが、その近くの本棚にはアラカルトやサイドメニューともいうべきものも数多くあります。これがなかなか楽しいのです。「べえべえことば考」、「むさしの地方の方言」、津田淳一氏著「武蔵野のむかしばなし」等々数え上げれば限りがありません。

文献・資料の次は地図です。つい先日の新聞広告に“地図を片手にタイムスリップ”というキャッチ・コピーが載っていました。時空旅に地図（特に古地図）は欠かせません。江戸時代の古地図（1790年頃の）を持って池波正太郎の「鬼平犯科帳」所縁の場所を歩くなどなかなか乙なものです。ただ残念ながら武蔵野に関する地図は一番古いものでも1880年（明治13年）です。ですから地図を頼りに時空旅できるのは明治時代ということになります。國木田独歩が「武蔵野」を書いたのが1898年ということなので、独歩が歩いた武蔵野を地図片手に散歩す



中央図書館3階郷土行政資料コーナー

ることは出来そうです。因みに成蹊大学が地図上で表記されるのは1906年の版からです。

郷土に関する写真集も図書館にかなりの数がそろっています。例えば「三鷹・武蔵野の100年」（写真が語る激動のふるさと）これを見ると、写真集ですからかなり具体的なイメージが出来ます。甲武鉄道が開通した当時の吉祥寺の駅の様子など、私も“へえー”こんなだったのと感じました。

更に郷土（我が武蔵野）をより深く知りたいと思われる方には、市が主催する講演会がときどき開催されています。

例えば、「武蔵野村の誕生と甲武鉄道」 講師 森安彦氏 昨年11月実施

「鎌倉時代の武蔵野」 講師 高橋一樹氏 昨年9月実施

テーマに沿ってかなりディープなお話が聞けます。

最後にインターネットでの検索です。的確なキーワードを入力すれば知りたいことがかなりわかります。市井の方で深く郷土のことを調べておられて驚かされることもあります。ただ、ネットでの情報は文献や資料など使って自分できちんと検証する必要があります。

さて想像力を働かせて時空旅に出かけましょう。



安養寺（吉祥寺東町）の梵鐘
安永2年(1773年)に鑄造された

風化させまい 武蔵野空襲の記憶

—— 戦後70年にあたって ——

吉祥寺北町 近藤正会員、関前 中村浄 会員に聞く

★昭和13年、現在の武蔵野市役所、NTT武蔵野研究開発センタ、緑町パークタウン、都営アパート、都立武蔵野中央公園、武蔵野北高校一帯に中島飛行機武蔵製作所が開設された。総面積約56万㎡(約17万坪)、最盛時の従業員数約5万人、太平洋戦争が始まってからは24時間操業の大規模な飛行機製作工場だった。

中島飛行機は当時東洋最大、世界でも有数の航空機メーカーで、一式戦闘機「隼」、九七式戦闘機、四七式戦闘機「疾風」などを生産していたし、零式艦上戦闘機(通称ゼロ戦)も開発は三菱重工だったものの、エンジンは中島製で機体組み立てもその三分の二を中島飛行機が請け負っていた。

★太平洋戦争が始まるとこの巨大飛行機工場は、当然のように米軍の空襲目標になった。昭和19年11月上旬、B29の偵察機が飛来、武蔵製作所のみならず多摩地区を偵察していく。そして11月24日、武蔵製作所への最初の空爆が行われた。死者57人、負傷者75人の大被害である。なお、死傷者の数には工場周辺住民も含まれる。それから終戦直前の翌年8月8日まで、中島飛行機武蔵製作所は9回の空爆を受けた。死者計220人。従業員と周辺住民合わせた数である。その時の様子を、近所にお住まいだった近藤正会員と中村浄会員に伺ってみよう。お二人とも昭和6年生まれ。空爆時は13歳から14歳にかけてのことだから、その記憶は極めて鮮明である。

●近藤 私の家は中町の平沼園のすぐ近くにありました。中島飛行機からは直線距離で約1キロです。当初は上空1万メートルからB29が爆弾を落としていたのですが、5回目の空襲、すなわち昭和20年2月17日からは艦載機による爆撃に変わりました。つまり米軍の空母が戦闘機の飛行距離以内の

近海まで来ていたのです。この日は我が家の近所半径100メートル以内に4,5発の時限爆弾が落ちました。私の裏の家が直撃されましたが、爆発は30分後だったので亡くなった方はありませんでした。私は至近距離で目撃したのですが、裏の家は全焼。奥さんが軽傷を負っただけで済みました。しかしほぼ同時刻に井の頭公園に落ちた爆弾は翌朝爆発したのです。私も見に行きましたが杉の大木が根こそぎ倒れていました。時限爆弾は落ちてすぐに爆発しないので、不発弾と思って人が集まった時に爆発したり、井の頭公園の例のように何時間も経ってから爆発したりしました。日本人の恐怖心をあおるための時間差攻撃でした。

●中村 我が家は先祖代々の農家で12人家族でした。私は9人兄妹の三男坊です。人数が多いため敷地に三つの防空壕を掘っていました。8月8日の空襲では我が家の真上に1トン爆弾が落ちました。午後2時頃のことでした。家族は防空壕にいて奇跡的に助かりましたが、穴から顔を出したら私たちの家は影も形もありませんでした。助かったのは偶然としか思えません。

★米軍機も中村家を狙ったわけではない。中島飛行機めがけて落とされた爆弾が周囲にも降り注いだのだ。中村さんの家は五日市街道を挟んで延命寺の向かいにあったから直撃を受けてしまった。なお、8月に入るまで落とされるのは500キロ爆弾だったが、中島飛行機が作業場を地下に移したので威力の強い1トン爆弾に変更されたのだとか。なお、近藤さんはこの時、中島飛行機の下請けである三鷹航空の八王子工場にいた。勤労働員で働いていたのだ。

★中島飛行機武蔵製作所は戦闘機を作る軍需工場である。太平洋戦争開戦以来、近隣住民は空爆を予測していなかったのだろうか。

●近藤 中村 軍や国はわかっていたでしょうね。あとから思えば周囲に10カ所もの高射砲陣地

が設けられていましたから。でも、住民には何も知らされていませんでした。お隣の杉並区までは学童疎開制度があったけれど、多摩地区にはそんな制度もなかったから、住民に切迫した危機感はなかったのだと思います。

●近藤 当時の子どもたちは我われ土着民と「お屋敷」と呼ばれた新住民が半々でした。お屋敷の子ども達は両親の実家など、地方に自主疎開していきまされたので、学童の数はどんどん減っていきまされた。お屋敷の親は都内に勤める高給サラリーマンでされたから、なんらかの情報が入っていたのでしょ。う。

★太平洋戦争が始まったのは昭和16年だが、お二人が生まれたころから中国大陸ではきな臭いことになっていた。彼らはいつごろから戦争を感じていたのだらう。

●中村 父親が兵隊にとられました。ただし内地勤務、農家の主で大家族の長だったから早く除隊させてもらえたようです。小学校に入った時に高学年の生徒が模造の鉄砲を持って戦闘の真似をしているのを見て戦争を実感しました。

●近藤 私が小学校3年の時に長男が兵隊にとられました。母と一緒に大塚にあった部隊に面会に行ったのを覚えています。兄はその後「武漢攻略戦」に参加。九死に一生を得て戻ってきました。

★お二人が経験した、もっとも恐ろしい空襲体験とはなんだったのか？

●近藤 なんととっても艦載機の空爆です。戦争末期は制空権も制海権もアメリカに取られていて、爆撃戦闘機を載せた空母が相模湾あたりまで入ってきていました。我が家の近くの船田さんという家のお嬢さんが機銃掃射に遭いました。井ノ頭通りを歩いて殺されたのです。まだ5、6歳の本当に可愛らしい女の子でした。私も狙われたことがあります。あわてて大木の陰に隠れましたが、近くの地面を着弾痕が走っていきまされた。艦載機は単座一人乗りのグラマンでされた。

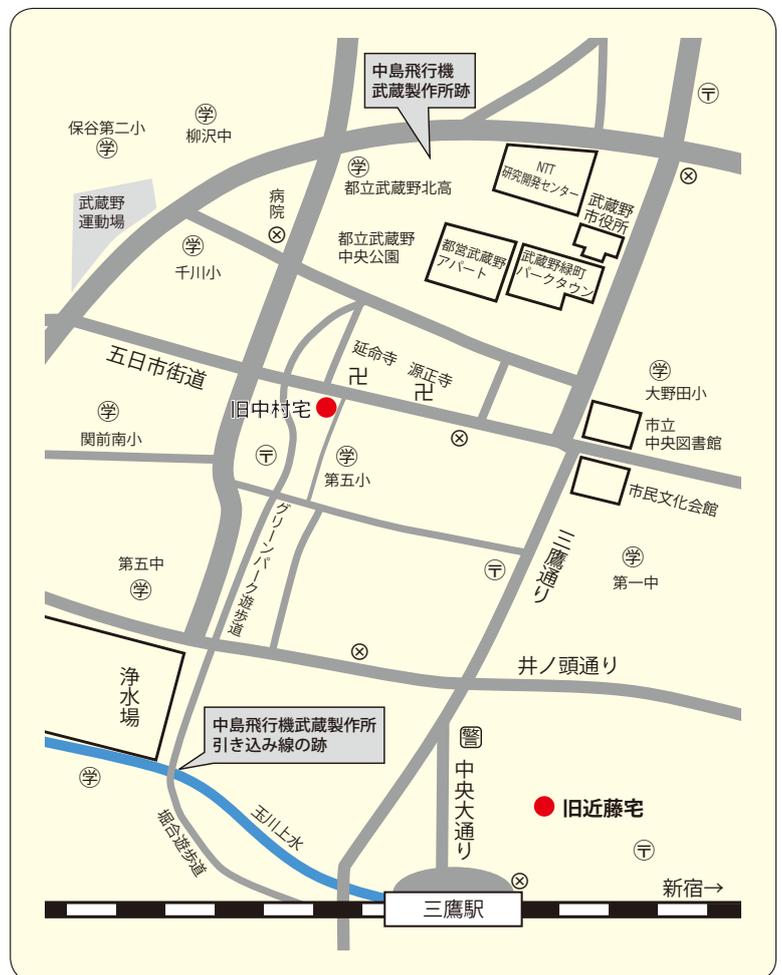
●中村 艦載機は高度100メートル以下まで降下して、地上の動くものにたいして機銃

掃射するのです。大袈裟にいえば操縦士の顔が見えるくらいの距離から撃ちまくるのです。当時三鷹と武蔵境の間から中島飛行機まで引き込み線路がありました。艦載機はその線路もピンポイントで狙ってきまされた。我が家の畑の一部にその線路が通っていたので怖かったです。その引き込み線路は、今は掘合遊歩道・グリーンパーク遊歩道になっています。

●近藤 B29はマリアナ諸島を出て北上、駿河湾から富士山目指して飛んできます。富士山まで来たら針路を北東に取り東京方面にやってくるのです。多い時には100機くらい飛来しました。第1陣が10機、そのあと7機編隊ほどこ数分おきにやってくるのが不気味でした。

★お二人の話はまだまだ続くが紙幅が尽きた。

一つの標的を9回も爆撃したのは他に例がない。お二人のような体験者は市内にまだまだいるだらう。貴重な体験談を語り継ぐ人が一人でも増えればと思。う。 (聞き手 遠藤)



むさしのSCTピックアップ

- 4/5 武蔵野桜まつりに小物班が出店しました
- 5/12 男女共同参画情報誌「まなこ」(武蔵野市市民部市民活動推進課発行)から取材を受けました。8月発行の94号にシルバー会員のインタビュー記事が掲載されます
- 5/18 安全標語の表彰式がありました。標語はP2～9の欄外に掲載しています。
- 5/28 府中市SCが子育て支援事業の視察に来所しました
- 5/31 ごみゼロデーに参加しました
- 6/16 武蔵野館へ訪問コースに伺いました
- 6/23 新旧三役が市長を訪問しました
- 6/28 植木班が西久保の川路さんちでボランティア活動をしました



安全標語表彰



訪問コース(武蔵野館)



新旧三役



府中市SC視察(子育て支援)



植木班ボランティア

編集後記

6月22日の昼下がり、長い会議から解放された僕は、都心のビルの階段を降りていた。と、突然体が宙に浮いた。酔っていたわけでも余所見をしていたわけでもない。激痛に左手を見ると、小指が直角近く外側に開いている。やっちゃったよ。全治1カ月半。怪我した瞬間も痛かったが、駆け込んだ整形外科での治療がもっと痛かった。

骨折した小指付け根付近に麻酔注射をして、そのあとリハビリ担当のお兄さんが、その外側に開いてしまった小指を、元に戻そうと引っ張る、曲げる、こねくり回す。これが痛いなのって。7月11日現在、左手はまだギブスで固定されている。

僕らは転倒適齢期。皆さん、お気をつけて。(遠藤)